

澁川市小中学校PTA連絡協議会広報

第4号

平成23年2月発行

発行 澁川市小中学校PTA連絡協議会
印刷 (有)オランダ印刷



新生市P連~親・子・先生、一つになって各地区に「心の橋」をかけよう。



新しい市P連を目指して

澁川市小中学校PTA連絡協議会 会長 根岸 一之



現在、子どもたちの安全や健全育成への活動は学校だけでは困難な状況で...

一昨年の日本PTA全国大会での講演会で「子どもの事をどこまで知っていますか?」という問いに...

私には「何をやるにも楽しくなければ先へは進めない」というモットーがあります。皆さんもPTAの中で仲間をたくさん増やし...

定期総会

平成22年度市P連定期総会を5月15日に澁川プリオパレスで開催しました。当日は阿久津市長、新井市議会議員長、小林教育長を...

議事では、21年度の事業報告、収支決算報告及び監査報告がされ、全会一致で承認されました。引き続き22年度の役員、事業計画、予算を上程し、全会一致で決議され、根岸新会長の下、新年度の活動をスタートしました。

総会終了後の懇親会では、各学校ごとに新年度の活動への意気込みを発表していたが、大いに盛り上がりました。最後は、市P連のために長年ご尽力いただいた前顧問の野口清美さんの功績を讃え、根岸会長から野口さんへ花束の贈呈が行われました。



「我が野球人生と子育て」

群馬ダイヤモンドベガサス 秦 真司 監督
市P連・三者連携推進協議会共催講演会



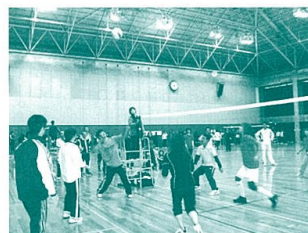
市P連と三者連携推進協議会の共催による講演会を9月30日に金島ふれあいセンターで開催しました。講師に群馬ダイヤモンドベガサスの秦真司監督をお迎えし、「我が野球人生と子育て」と題して講演していただきました。司会者の合図とともに、監督の現役時代の姿と重なり、当時の懐かしさを感じました。

講演では、子どもたちに目標を持たせて、できるだけやらせるやりきる力を身につけることの大切さ、そのために必要なコーチングについてお話がありました。コーチングとは「あるゴールに向かつて活動している人を、その能力を最大限に引き出す為に支援する技術」を言います。監督自身が選手育成にあたり、具体的にどのようコーチングスキルを生かしているか、とても興味深い内容でした。教えてわかるが理解力が低い「ティーチング」と初めから教えるのではなく自分で気付くように導き、気付くことによって伸びる「コーチング」との違いにも触れました。型にはめ込み教えるのではなく、個性を伸ばし一人ひとりの努力の中で力は得られるのだとお話しいただき、育成ということでは教えるよりも手助けすることだと改めて感じました。

また、監督は子育てをする親と野球の指導者に共通して求められるのは、「成果を出すために何をするか、何をすべきか自ら考える力を身に付けさせる」「何をやるにも下準備と謙虚な気持ちで取り組む心を持たせる」「結果ではなく努力をしたことを誉める」事だとおっしゃっていました。「〇〇しなさい」「〇〇するな」と目頭から子どもに対して命令形の言葉を多く用いている自分を反省しつつ、家庭でもコーチングの事を思い出しながら今後の子育てに役立てたいものだと思います。

ソフトバレーボール大会

市P連主催の毎年恒例「ソフトバレーボール大会」を10月24日に開催しました。朝早くからたくさんのお客さんが集まり、白熱したプレーを見ることができました。今年も決勝リーグを初めて行い、澁川北小PTAが見事市P連ソフトバレーボール大会の初代総合優勝チームとなりました。参加した方の中には普段あまり運動をやらない方も多く、「練習



白熱したプレーが展開されました

ソフトバレーボール大会 競技成績

- 優勝 澁川北小PTA
準優勝 橋北小PTA
第3位 澁川南小PTA



優勝した澁川北小PTAのみなさんです。

体が筋肉痛だよ」と言っている方も見受けられましたが、試合が始まると真剣に点の取り合いをしている姿勢が印象的でした。試合が終わった後には、「仲間と楽しい時間を過ごせたよ」と満面の笑みで話をしてくれた方もいました。来年も多くの皆さんが参加してくれることを期待しています。

コラム! 「もしあの時...」

自分はある時は東京でプロカメラマン、またある時は澁川でダーツのできる居酒屋のマスターです。そして、この5年間は小学校の本部役員から会長までと、まるっきり畑違いの活動をやってしまった気がしています。カメラマンにしてもダーツ居酒屋のマスターにしても、何かちょっとうさん臭く思われがちな仕事の自分が、学校の先生と一緒に自分の子ども以外の子どもたちのことを考えるなんて想像したこともありませんでした。

もしあの時...本部役員の誘いを受けなければ、東京と澁川を行ったり来たりの日々だけで、子どものことは妻に任せっきりで子どもの成長過程を家の中だけでしか見られなかったかもしれません。PTA本部で様々な会員の方と一緒に子どもの環境を考えたり、イベントを開催するうちに自分の意識も変わりました。また、先生とのたくさん意見交換を通して、先生の子どもに対する姿勢もよく分かりました。私自身、知らず知らず親としての自覚は強くなり、我が子に接する機会も増えて、少なくとも親として「井の中の蛙」にならず、子どもへの教育を考えることができたと思います。

親として、また社会人として成長させてもらい、新たな仲間も増えたこの5年間は、私の人生で大切な思い出の1ページになりました。(モロ)



# 平成22年度 渋川市小中学校PTA大会

渋川市小中学校PTA大会を11月6日にホワイトパークで開催しました。当日は、阿久津市長、新井市議会議長、小林教育長をはじめ多数のご来賓のご臨席をいただきました。

小林教育長と増村副会長から退任された前年度単P会長と女性代表に感謝状を、またPTA活動に功績のあった方々へ表彰状の贈呈を行いました。事例発表では、渋川北中学校PTA土田会長と榊原校長先生による「学校の振り返りカード」への取り組みなどについて発表がありました。

大会終了後の懇親会では、ご来賓の方々や会員との意見交換が和やかに行われ、より一層懇親が深められました。



## 受賞者一覧

**感謝状 48名 (敬称略・順不同)**  
矢島州見子 (渋川南小)、綿貫剛・関明美 (豊秋小)、千木良弘美 (渋川中)、増村千明・佐藤久美子 (渋川北小)、宇野美紀 (渋川西小)、笹原浩・佐藤尚子 (渋川北中)、平形美智子 (金島小)、加藤幸永・武井明美 (金島中)、田中正行・岡田弥生 (古巻小)、山口和利・野口栄子 (古巻中)、柳辻英・関口美香 (伊香保小)、岡本貴雄・新井紀美子 (小野上小)、唐澤恒夫・杉山ひろみ (小野上中)、生方清三郎・大和多君代 (上白井小)、金原文雄・平井俊美 (中原小)、小菅蒙紀・横山典子 (長尾小)、石田守 (三原田小)、永井康裕・角田孝子 (刀川小)、下田康男・角田明美 (赤城南中)、狩野美智代・兵藤佳子 (津久田小)、石田隆志・須田由紀子 (南雲小)、狩野智・狩野久美子 (赤城北中)、竹之内智行・佐藤星美 (橋小)、吉田義信・萩原好美 (橋北小)、狩野温・狩野美加 (北橋中)

**表彰状 9名 (敬称略・順不同)**  
関敏行・関上美枝子 (渋川中)、長谷川純子 (渋川北小)、五十嵐佳美・福島はる江 (金島中)、綿貫義文 (古巻小)、小池博子 (古巻中)、尾本利江・中澤秀夫 (伊香保中)

受賞された皆さま、大変おめでとうございました。

## 教育懇談会

7月13日に市役所第二庁舎の会議室で、小林教育長と市P連役員、各小中学校PTA会長との教育懇談会を開催しました。教育懇談会P連、教育委員会と市P連が意見交換を行う場として毎年開催されているものです。



懇談会では、根岸会長を座長として幾つかのテーマについて懇談が行われました。主に取り上げられたテーマとしては、「教育長の仕事とは、教育委員会とは」「学校給食調理場の問題」「教員の人事異動」「児童生徒の安全」「学校独自の取り組み」「学校行事の裁量権」「ゆとり教育からの転換」「教育の過去、現在・未来」などでした。出席者から様々な意見が出され、それについて教育長からお答えいただくという形で進められました。懇談の中で教育長の9年間は技術者や職人を育てるのに要する8年間と共通するものがあり、いかにその9年間で素晴らしいものであるか、その期間が腕を身につけさせるため

けのものではなく、人を育てるためのものでもありというお話しがありました。また、特に給食調理場の問題では、共同調理場方式・自校方式ともに長所と短所がある様々な意見がある現状です。渋川市では共同調理場を建設する方針ですが、子どもたちのために十分な意見交換が必要だと感じました。日頃私たちが感じている素朴な疑問に対しても、教育長の率直な意見を聞くことができ、また各学校の取り組みなどもわかり充実した懇談会となりました。

## 母親委員会活動紹介

母親委員会は市P連加盟27校の女性代表で組織されており、講演会や研修会などを開催しています。

今年度は10月15日に親業訓練協会の小山百合子先生をお招きし、「親業に学ぶよりよい人間関係を築くコミュニケーション力」という演題で講演をしていただきました。「親とは子どもを一人前に育てること」、「子どもの心を理解し話の通じ合う温かい親子関係を築くためには？」といった内容で、2時間の講演時間がとても短く感じられました。当日は103名というたくさんの方々に参加していただき、充実した講演会となりました。

12月7日には研修会として、県立中央中等教育学校の見学を行いました。この学校は特に英語教育に力を入れており、外国人教師とのコミュニケーション授業や一人一台使えるパソコンがあったりと恵まれた環境の学校だと感じました。子どもたち一人ひとりが目標を持って授業を受けている姿がとても印象的に映りました。母親委員同志士の親睦も深められ、有意義な研修会となりました。



母親委員会 講演会

## 「房の国 集い語れば 実りあり！」 日本PTA全国研究大会ちば大会 報告

8月27・28日 千葉県幕張メッセ他

今年で3回目となる全国大会に参加して、改めて全国各地の皆さんのPTAに対する熱い思いを感じてきました。

初日の第1分科会の基調講演では、K-1プロデュサーの角田信朗氏による格闘家らしい紹介のこもった講演を聞きました。講演の中で印象に残った二つの内容をご紹介します。まず一つ目は、「子どもに悪い子はいない、親が悪くしているんだ」という話で、具体的には子どもも自分の意思で動かず、親が指示し行動させてしまうという事でした。二つ目は「子どもも親も早く子離れ親離れするべき」という話でした。私自身の2人の子どものうち、自分でできることを親に頼ってしまい、親もいつものことだからと何の違和感もなくやり過ごしてしまいました。ささいな事かもしれませんが、人の話の中には自分分たには無い大切な子育てのポイントが隠れていると感じた講演会でした。2日目の全体会では、元プロテニス選手の松岡修造氏の講演「叱って・ほめて・抱きしめる」を聞きました。テニスカンパでの子ども達の話を中心として、スポーツを通しての生活、礼儀、子どもたちが抱えている問題を取り上げてくれました。自身の子育てを聞いていないと話していましたが、キャンピングでの子どもたちへの接し方を聞いています。親以上にその子どもが、心を理解しようと努力していることが伝わってきました。映像で見る松岡氏と実物は全く変わりなく、何事にも全力で向かっていく気持ちが会場全

体に伝わっていました。今回、関東での開催ということで市P連から11名が参加できましたが、機会があれば多くの皆さんに全国大会を経験してもらいたいと思います。違った環境におかれた全国のPTA会員との交流は、自分自身もリフレッシュされた感覚になり、パワースポットに行ってきたようでした。この経験を市P連、単Pでの活動に活かしていきたいように頑張りたいと思います。

## 市P連理事 相川 清美 (古巻中)

千葉の夏は、あつかった・・・私は日P全国大会で三つの「あつ」を感じてきました。一つ目は「暑」。猛暑が連日続く日本列島。もう八月も下旬と思っていたら、ご多分にもれず渋川以上の暑さ。さすがに汗だくのコンクリートの上。少し暑いただけで、汗ダラダラ。二つ目は「熱」。初日、市川市で行われた分科会。基調講演でいきなり格闘家・角田信朗氏の登場。自身のテーマソングで会場の観客席入り口から現れ、握手攻め。黒のTシャツ姿に腕の筋肉を丸出しで講演。業界話を交え、「礼節を重んじ、感謝・謙虚さを忘れず」というようにと体格とは似つかぬ内容であったが、2日目、幕張メッセイベントホールでの全体会。開会、国歌斉唱、日本PTA協議会長の挨拶に続き、来賓は元祖・熱い男・森田健作千葉県知事。初めは通例のあいさつで入り、途中からは健作節。正に青春を地であった男でした。全体会終了後は記念講演。今、最も熱い男・松岡修造氏。CM出演中の紳士服メーカーの上着を脱ぎ捨て、ステージ・客席などハンドマイク片手に、所狭しと動き回る。語り口はテレビで観る通り、熱くてスマイル。8千人を収容したホールも熱気・活気・元氣、もうオーバーヒート、過呼吸、爆発寸前！

三つ目は「篤」。全国から集うこの大会。パネルディスカッションでは、山形の方から「大人が変われば子供が変わる、PTAが変われば教育が変わる」「もつとPTA全体のつながりを大切にしよう」など情に訴えるような意見があり、目から鱗が落ちるような意見が多々ありました。結びに、今回の大会に市P連選抜11名で参加しましたが、他のPTA会長さんのお話や活動なども聞くことができ、たいへん有意義な2日間でした。これらを自分の学校のPTAに持ち帰り、今後役立つよう研鑽したいと思えます。



## 編集後記

「かけはし」をどう変えれば、皆さんがより読みやすくなるかを広報委員会で考えてみました。文字の色、大きさ、写真の撮り方など。残念ながら皆さんの目にはこの努力が映っていません。実は、諸事情によりあまり変わっていません。しかし、みんなで真剣に予算や印刷会社のこと、いろいろ検討した結果だということをご理解下さい。また、本文の文章は私をはじめ委員の皆さんが日頃使わない頭脳を使い、必死に取材し、忙しい仕事の合間に書き上げた努力の結晶であることもご理解下さい。最後に編集にご協力下さいました皆様、ありがとうございました。

### ～ 広報委員 ～

- 諸田 透 (渋川北小)
- 内澤 春浩 (金島中)
- 内海 英明 (伊香保小)
- 星野 修二 (刀川小)
- 今井かなみ (橋小)
- 和川 隆 (渋川南小)
- 相川 清美 (古巻中)
- 吉澤 清 (子持中)
- 兵藤 博 (南雲小)